

英語 (チャンツ・本文理解)	厚木市立南毛利中学校
<p>単元（題材）目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の手話を見ながら、英語を日本語に訳さずに理解する。 ・教師の手話のジェスチャーを見て日本語に訳さず英語を言う。 <p>(1) 実施時期 通年</p> <p>(2) 対象（学年等・人数） 3学年 英語少人数 20人 2クラス</p> <p>(3) 指導者（教諭・外部講師等） 本校教諭：英語科</p> <p>(4) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯活動に毎授業で行うチャンツ。（5分から10分程度） 英文を見ずに、教師の手話を見てチャンツを言う。 教師の手話に合わせて生徒達も手話をしながらチャンツを言う。 ・単元ごとの本文理解。 本文の内容を教師が日本語に訳さず、手話で見たイメージだけで理解していく。 <p>(5) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯活動で毎時間行うので、チャンツの英語のイメージが付き易い。 ・英語活動に欠かせないジェスチャーのバリエーションが増える。 <p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の日本語対应手話の語彙を見慣れることで、手話でのコミュニケーションの垣根を低くし、将来聴覚障害がある方に出合った時に、手話でコミュニケーションを取ろうとする若者を増やしたい。 	